

1 教材 *Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?* (Bill Martin, Jr. / Eric Carle)

2 学習目標

- ・世界の物語に興味と関心を持つ。
- ・まとまった英語の話を聞いて内容を理解する。
- ・ストーリーの読み聞かせに参加し、外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむ。
- ・中学校の英語学習への興味と関心を持つ。(小学校6年生対象時)

3 言語的到達目標

文の機能と構造・質問と答え：What do you see?

I see ... etc.

- ・正しい語順での表現：色＋名詞 (例：brown bear)

語彙 ・動物：bear, bird, duck, horse, frog, cat, dog, sheep, goldfish, monkey

・色：brown, red, yellow, blue, green, purple, white, black, gold

音声 ・個々の単語の強勢とリズム

・文強勢：Red bird, red bird, what do you see?

・疑問文における下降音調：Red bird, red bird, what do you see? ↘

(Ellis & Brewster, 2002/2008, pp. 69-70 参照)

4 学習のとらえ方

Ellis and Brewster (2002/2008, pp. 6-8)において、絵本を使う理由や絵本と学習について述べてある。それによれば、「絵本は、身近で覚えやすい文脈 (context) の中で言語」や文化的な情報を導入し、「適正なインプット…を与えることができる」ので、「外国語学習への入門として」有用なものである。色彩、動物といった児童がすでに自分の母語で習得した「概念」をさらに「強化」・補充するために有効に活用できる手段でもある。ストーリーを聴くことが、「ことばのリズム、抑揚、発音を意識する」機会となることも考えられる。くり返し読み聞かせを行ったりチャンツを取り入れることにより、英語の音声やリズムを体得させ、ことばの面白さや豊かさにも気付かせたい。「絵本は、全体の意味を求めて、聞く、予測する、意味を推測する、仮説を立てるといような子どもの学習ストラテジーを伸ばす」ツールともなり得る。また、他教科の学習と連続性を持たせて「総合的で包括的な」学習を展開することもできる。絵本を用いた学習を通して学習スキルを学び、絵本の内容に関連した多様な活動へつなげていくことができるよう支援したい。「多くの絵本では、重要な語彙や文法構造が自然な形でくり返され」るが、「このくり返しによって子どもは『語り』に参加し、意味のある文脈の中で、」基本的な文型や語彙に慣れ親しむことができる。絵本に出てくる定型表現やモデルダイアログを使いながら、「必要に応じて、また児童の選択により、創造性を持たせ」(高島, 2009, p. 54) た活動へと発展させていきたい。児童が学習を振り返る場面では、1つの問いに対する応答の選択肢を3つに絞り、言葉の代わりに「スマイルグラム」を用いて選択肢を示すといった Dömyei (2003, p.38)で例示されている方法を参照し、児童にとって取り組みやすい自己評価シートを工夫して提示したい。

5 準備物

大型英文絵本、CD、CD プレーヤー、カラーカード (色折り紙)、動物のフラッシュカード、パペット、児童作品、ホワイトボード、マグネット、ネームプレート、絵カード、「スマイルグラム」、振り返りカード、色鉛筆

6 授業の過程

学習内容・学習活動	教師の手だて
1. あいさつと自己紹介 ・教師の自己紹介の英語を聞き、内容を推測する。	1. 英語で学ぶ雰囲気づくりをする。 ・絵やジェスチャーを用いることにより児童の理解を助ける。Listen/Look/Look at me.など読み聞かせに必要な教室英語も積極的に用

<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語でじゃんけんをすることを楽しみながら聞き取った内容の確認をする。</li> <li>・初対面のあいさつをする。</li> </ul> <p><b>Pre-storytelling activities</b></p> <p>2. 色と動物の名前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーカードや動物のフラッシュカードを見ながら耳による観察とそれに続く口頭模倣を行う。</li> <li>・色、動物の名前をリズムに合わせて練習する。</li> </ul> <p><b>Intra-storytelling activities</b></p> <p>3. 絵本の読み聞かせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問いに答えたり、キーとなる語彙や語句をくり返したりしながら読み聞かせに参加する。</li> </ul> <p><b>Post-storytelling activities [Follow-up activities]</b></p> <p>4. 「ストーリーソング」の歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CDに合わせて「ストーリーソング」(絵本のストーリーを歌詞として、それにメロディーがつけられて歌になっているもの)を歌う。</li> </ul> <p>5. クラスのオリジナルストーリーの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順次提示される自分たちの作品を見ながら、問いに答えたり絵本に出てくる基本的な共通の表現を繰り返したりしながらオリジナルのストーリーを楽しむ。</li> </ul> <p>6. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りカードにより本時を振り返る。</li> </ul> <p>7. あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の終わりのあいさつを英語で行う。</li> </ul>	<p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語のじゃんけんにより児童の理解度を確認する。</li> <li>・元気よくあいさつするよう励まし児童の発話を促し、次の言語活動にスムーズにつなげる。</li> </ul> <p>2.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーカード、動物のフラッシュカードを1枚ずつ示しながら色、動物の言い方のモデルを与える。児童が興味を持ち注目するように提示方法に工夫をする。</li> <li>・ゲーム、カラー・チャンツ、アニマル・チャンツを通して英語の音とリズム、「色+名詞」の語順に慣れさせる。</li> </ul> <p>3. 大型英文絵本を使用し、物語やその話題と児童の経験を関連させる発問をしたり、次に起こることを予測させたりしながら、物語と教師(語り手)と児童が相互交流するようなコミュニケーションの場を提供する。</p> <p>4. 絵本の中で学んだ語彙や表現、トピック、文の機能や構造などの復習やストーリーの展開の確認をメロディーに乗せて行う。呼びかけたり手をかざして見る動作もつけながら歌うことを通して、「ストーリーのくり返しや累進性(cumulative content)」(Ellis &amp; Brewster, 2002/2008, p. 21)を再認識させる。</p> <p>5. 児童が予め作成していた自分の好みの色彩や生き物を組み入れた作品を順次ホワイトボードに提示していきながら、児童との英語のやり取りを通してオリジナルのストーリーを紡いでいく。</p> <p>6. (中学校の英語学習への橋渡しとしての)本時の外国語活動のまとめを行う。児童の外国語活動への自信や学習意欲を膨らませるような評価シートを工夫する。</p> <p>7. 授業の終わりの場面でのあいさつを紹介し、中学校の英語の授業の習慣に慣れさせる。</p>
--	--

7 評価

- 世界の物語に興味を持ち、自ら進んで楽しく読み聞かせやコミュニケーション活動に参加しようとしているか [コミュニケーションへの関心・意欲・態度]
- 絵本の全体的な内容やストーリーの展開を理解し、具体的な情報を聞き取ろうとしているか  
リズムに合わせたり指導者の後について色と動物の名前を英語で発音しているか  
[外国語への慣れ親しみ]
- 物語と関連した歌やライム、イラストレーションを通して、著者やイラストレーターたちの文化についての気付きを深めているか [言語や文化に関する気付き]

8 板書計画

(黒板)

又野陽子

学校で教えている絵

← 自動車の絵

←色折り紙

赤

黄

青

緑

橙

紫

桃

白

黒

茶

金

銀

平川中

😊  
うさぎのイラスト

パンダのイラスト

😞  
へびのイラスト

○… paper のイラスト (じゃんけん)

×… scissors のイラスト (じゃんけん)

bear

bird

duck

horse

frog

monkey

goldfish

sheep

dog

cat

children

(各絵カードを矢印でつなげる)

😊

😞

😞

(黒板の横に置いたホワイトボード (児童作品を順次提示))

オリジナルの絵本 ←タイトルとして掲示

紫のネコ

ピンクのうさぎ

青いイヌ

赤いネコ

青いサンタクロース

緑の馬

黒いネコ

緑のブタ

青いイヌ

銀色のシーラカンス

水色のネコ

ピンクのくま

黄色と青のペンギン

黒いイヌ

水色のペンギン

茶色いイヌ

水色のうさぎ

黄緑色のイヌ

黄緑色のカエル

オレンジ色のハチ

オレンジ色のひよこ

オレンジ色のきつね

オレンジ色のさる

茶色と赤のさる

赤と青のペンギン

オレンジ色と黄色のライオン

オレンジ色と黄色のうさぎ

オレンジ色と黒のくも

↑

児童が好みの色を塗って完成した好きなものの絵  
(英語でやり取りをしながら順番に貼っていく)

小学校外国語活動振り返りカード

6年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

1. 今日の授業は楽しかったですか。



2. すずんで一生懸命に授業に参加できましたか。



3. 色や動物のカードを見て英語で言うことができましたか。



4. 絵本のお話の内容はよくわかりましたか。



5. 英語の音やリズムになれることができましたか。



今日の授業の感想

F. Labo. 英語教室 ふりかえりカード

小学校 ( ) 年生 ( ) さい

英語を習っていますか。

はい → ( ) さいのときから習っています。

いいえ

1. 今日の授業は楽しかったですか。



2. すずんでいっしょうけんめいに授業に参加できましたか。



3. 色や動物のカードを見て英語で言うことができましたか。



4. 絵本のお話の内容はよくわかりましたか。



5. 先生の話す英語はわかりましたか。

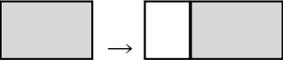


6. 英語の音やリズムになれることができましたか。



きょうの授業の感想

Time	Teacher	Pupils
5 min	<p>(本時のトピックが動物と色であることから、教具も動物の絵がプリントされたかばんに入れて入室。教卓には動物の玩具を並べておく(雰囲気づくり)。読み聞かせ前に行うカラーチャンツに出てくる色の順番(赤、黄、青、緑、橙、紫、桃、白、黒、茶、金、銀)に、色折り紙を予め黒板に貼っておく)</p> <p>(あいさつと自己紹介)</p> <p>Hello, everyone. I'm an English teacher at Hirakawa Junior High School. Today I came here to teach you English as a junior high school teacher. This is my first meeting with you, so I'd like to introduce myself.</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">又野陽子</span> My name is Yoko Matano.</p> <p>I'm an English teacher at Hirakawa Junior High School.</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">学校で教えている絵</div> <div style="margin-right: 10px;">← 自動車の絵</div>  </div> <p style="margin-left: 40px;">平川中</p> <p>I live in _____. I come to school by car.</p> <p>I like animals.</p> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <span style="margin-right: 10px;">😊</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">うさぎのイラスト</div> <div style="margin-left: 10px;">I like rabbits. (手にはめたうさぎのペットを見せて、児童に Hello!)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パンダのイラスト</div> <div style="margin-left: 10px;">I like pandas, too.</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="margin-right: 10px;">😞</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">へびのイラスト</div> <div style="margin-left: 10px;">I don't like snakes.</div> </div> </div> <p>Let me check your understanding by playing a rock-paper-scissors-style game.</p> <p>If what I say is true, make the sign for paper.</p> <p>If what I say is not true, make the sign for scissors.</p> <p>You win if you make the correct sign.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 先生は平川に住んでいます。(paper)</li> <li>2 先生は歩いて学校に来ます。(paper)</li> <li>3 先生はうさぎが好き。(rock)</li> <li>4 先生はパンダも好き。(rock)</li> <li>5 先生はへびも好き。(paper)</li> </ol>	<p>L: Sit up straight. Let's begin our English lesson. [Yes.]</p> <p>L: Bow. [Let's do our best.]</p> <p>(リーダーの児童(L)のことばの後、[ ]内は児童全員で発話)</p> <p>Hello!</p> <p>Hello!</p> <p>1 (scissors)</p> <p>2 (scissors)</p> <p>3 (paper)</p> <p>4 (paper)</p> <p>5 (scissors)</p>

<p>2 min</p>	<p>Very good! Nice to meet you. Nice to meet you, too.</p> <p><b>Pre-storytelling activities</b> (黒板に貼っておいた色折り紙を指し示して) Today I have some beautiful colored papers. I'll ask you some questions. Are you ready? What color is this? What color is this?</p>	<p>Nice to meet you. (全体→半分→班→列→全体)</p> <p>Red. Yellow. Blue. Green. Orange. Purple. Pink. White. Black. Brown. Gold. Silver.</p>
<p>1 min</p>	<p>Let's practice with music. (Kageyama &amp; Fujii, 2006, Appendix CD-1 Track 48)</p> <p>Very good!</p>	<p>(以下の色のカラー・チャンツをリズムに合わせて行う) Red. Yellow. Blue. Green. Orange. Purple. Pink. White. Black. Brown. Gold. Silver.</p>
<p>8 min</p>	<p>Next, let's play a game! Look. I'll show you a part of a picture. (動物の絵を覆っている色画用紙を実際に少しずつずらしながら) I will show you the picture, little by little. If you know the answer, raise your hand. Try to answer in English. If that's difficult, Japanese is OK.</p>  <p>(B4 サイズのクリアーポケットに色画用紙と動物の絵カードを重ねて入れておき、色画用紙を少しずつずらしながら動物の絵が徐々に見えていくようにする。色画用紙の色は動物の色と同じ色。動物名を当てることができた段階で、動物の絵カード全体を示して黒板に貼る) (絵本で登場する動物順にクイズ)</p> <p>1 What's this? Yes. It's a bear. A bear. どことなくま? What color is the bear? A brown bear. Good! You see a brown bear. (黒板に貼る) Brown bear. (double repetition のサイン)</p> <p>2 What's this? It's not a carp streamer. Yes. It's a bird. A bird. どんな鳥? What color is the bird? A red bird.</p>	<p>Bear! (#) Brown. (#) (###)</p> <p>Bird! (#) Red. (#)</p>

2 min	<p>Good! You see a red bird. (黒板に貼る) Red bird. (double repetition のサイン)</p> <p>3 What's this?</p> <p>Good! You see a yellow duck. (黒板に貼る) A d-d-d-d-duck. Yellow duck. (double repetition のサイン)</p> <p>4 What's this?</p> <p>Good! You see a blue horse. (黒板に貼る) Blue horse. (double repetition のサイン)</p> <p>5 What's this?</p> <p>Good! You see a green frog. (黒板に貼る) Green frog. (double repetition のサイン)</p> <p>6 What's this?</p> <p>Good! You see a purple cat. (黒板に貼る) Purple cat. (double repetition のサイン)</p> <p>7 What's this?</p> <p>Good! You see a white dog. (黒板に貼る) White dog. (double repetition のサイン)</p> <p>8 What's this?</p> <p>Good! You see a black sheep. (黒板に貼る) Black sheep. (double repetition のサイン)</p> <p>9 What's this?</p> <p>Good! You see a goldfish. (黒板に貼る) Goldfish. (double repetition のサイン)</p> <p>10 What's this?</p> <p>Good! (児童の答えを受けとめて) You see a brown monkey. (黒板に貼る) Brown monkey. (double repetition のサイン)</p> <p>This is the last question. What's this? What's in my bag? Put your hand into the bag. (見えないように巾着袋に入れてあるイヌのぬいぐるみを触らせる) Right. (巾着袋の中からイヌのぬいぐるみを取り出す) What color is the dog? White dog. (double repetition のサイン)</p> <p>OK. Let's review the colors and the animals in English.</p>	<p>(###)</p> <p>A yellow duck. (次第に[color+animal]の組み合わせで発話できる)</p> <p>(#) (###)</p> <p>A blue horse. (###)</p> <p>A green frog. (###)</p> <p>A purple cat. (###)</p> <p>A white dog. (###)</p> <p>A black sheep. (###)</p> <p>A goldfish. (###)</p> <p>A brown monkey. (読み聞かせに使用した絵本では brown の形容はなく Monkey や a monkey であるが、児童は 1 から 9 の[color+animal]の組み合わせによる発話に引き続き、10 の問いに対しても A brown monkey. と答えることが予想される)</p> <p>(###)</p> <p>(数人が Volunteer!により巾着袋の中の物を触り、推測してその中身を当てる) A dog? White. (###)</p>
-------	---	--

1 min	<p>(黒板に貼られた絵カードを示しながら) どんなくま? どんな鳥?</p> <p>Let's practice alternately. I will say the first one. You will say the second one. I will say the third one. You will say the fourth one. Please say the colors and the animals by yourselves. (絵カードを指し示しながら発話を促す)</p> <p>Let's practice with music. (Kageyama &amp; Fujii, 2006, Appendix CD-1 Track 56 (Slow) → Track 57 (Faster)) (児童がリズムに乗りやすいよう各動物の出だしの合図が必要)</p>	<p>A brown bear. A red bird. …A brown monkey.まで同様に発話 (絵カードを指し示すだけで発話できる)</p> <p>(教師と交替で発話する) (児童のみで発話する)</p> <p>(リズムに合わせて) Brown bear. Red bird. …Brown monkey. (Faster!の合図で、より速いテンポでくり返す) Brown bear. Red bird. …Brown monkey.</p>
1 min	<p><b>Intra-storytelling activities</b></p> <p>Good job! Today I brought a picture book about animals. Look. This is a giant book. (Martin (Author) &amp; Carle (Illustrator), 1999) What animal do you see on the cover? Good! What color is the bear? Good! The title is <i>Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?</i> 茶色のくまさん、何を見ているの だろう? What do you think the bear is looking at? (児童の答えを英語で繰り返す) A butterfly./A honey pot./A honey jar./His friend./A baby bear./.... Let's find out by listening to the story.</p>	<p>A bear! Brown!</p> <p>(さまざまな答えを発表)</p>
1 min	<p>Next question. Where do you think the bear is? 茶色のくまさん、どこにいると思う? (児童の答えを英語でくり返す) In a zoo./In a forest./In the mountains./In a wood./In a circus./On TV./In a toy shop./In a movie./In a park./In a cartoon./In a book./.... Let's find out.</p>	<p>(さまざまな答えを発表)</p>
1 min	<p>Before that, let's review colors. (見開きのページを開け、色を1つずつ指し)</p>	<p>Brown... (各色を英語で発話)</p>
6 min	<p>What color is this? Good. What do you think the bear is looking at? Let's ask the bear. (くまに呼びかける動作、くまが見ているものを 手をかざして見る動作もつけながら) Brown bear, brown bear, what do you see? (ページをめくって) I see... (少しポーズを置き、児童にも参加を促す) What's the next animal? Yes. I see a red bird (少しポーズを置く) looking at me. (自分を指し示す動作) (以下、monkeyのページまで同様に進める) (Children, children, what do you see?の見開きペ ージで) These boys and girls are children. Let's</p>	<p>A red bird.</p>

	<p>practice. Children. Where are the children? At school? At the zoo? Yes. Let's practice. Zoo. (ジェスチャーをつけながら) Children, children, what do you see? 子どもたちは何を見ているのだろう。 Please guess. Look. What do you see? (絵を1つずつ指し示す)</p> <p>Good! All these animals. Very good!</p> <p>OK, everyone. Let's check the order the animals appear in the story. What does the bear see? くまが見ているのは? What does the red bird see? What does the yellow duck see? What does the blue horse see? What does the green frog see? What does the purple cat see? What does the white dog see? What does the black sheep see? What does the goldfish see? What does the monkey see? (children の絵を黒板に貼る)</p> <p>What do the children see?</p> <p>(黒板に貼られた絵カードを示しながら上記のやり取りをする。児童の発話の後、黒板に矢印を書いていき、つながり(関係)を確認する)</p> <pre> graph LR     bear --&gt; bird     bird --&gt; duck     duck --&gt; horse     horse --&gt; frog     frog --&gt; cat     cat --&gt; dog     dog --&gt; sheep     sheep --&gt; goldfish     goldfish --&gt; monkey     children --&gt; monkey   </pre> <p>※□はそれぞれの動物や children を表現した絵カード</p> <p><b>Post-storytelling activities [Follow-up activities]</b> Let's listen to the "Story Song". But on the CD, the final character is not the monkey. Who is the</p>	<p>(#) No. 動物園。 (#) (さまざまな答えを発表) A brown bear. A red bird. A yellow duck. A blue horse. A green frog. A purple cat. A white dog. A black sheep. A goldfish. A (brown) monkey.</p> <p>A red bird. A yellow duck. A blue horse. A green frog. A purple cat. A white dog. A black sheep. A goldfish. A (brown) monkey. Children. (次第に教師の問いを待たずに次々に英語で発話できる) A brown bear. A red bird. A yellow duck. A blue horse. A green frog. A purple cat. A white dog. A black sheep. A goldfish. A (brown) monkey.</p>
1 min		
3 min		

<p>8 min</p>	<p>final character now? It (The character) has changed into “teacher.” (monkey の絵の上に teacher の絵を貼る) Teacher, teacher, what do you see? I see children looking at me. OK. Let’s listen to the “Story Song”. (呼びかける動作、手をかざして見る動作もつけながら黒板の絵 (図) を示して歌う) (Martin (Author) &amp; Carle (Illustrator), 1996, [Board book edition] Appendix CD Track 2) Good job. (拍手をする)</p> <p>Now let’s make our own story. (ホワイトボードにカード <u>オリジナルの絵本</u> を貼る) In our story we will use your drawings of your favorite animals. (児童作品を1枚示して) What’s this? It’s a _____. What color is it? (ホワイトボードにその絵を貼り、指を2本示し double repetition のサイン) [Color+animal]. (呼びかける動作、手をかざして次のものを見る動作もつけながら) [Color+animal], [color+animal], what do you see? (次の児童作品を示し) I see a [color+animal] looking at me. (その作品をホワイトボードに貼る。以下同様に続ける) Very good!</p>	<p>(さまざまな答えを発表)</p> <p>(ストーリーソングを聴く→歌う) (次第に教師の動作や歌声と同期させて歌う)</p> <p>(ともに拍手をする)</p> <p>(色を答える)</p> <p>(##)</p> <p>(次第にともにつぶやく、発話する)</p>
<p>5 min</p>	<p>Let’s think about today’s class. Here are some handouts. (記名、記入の仕方を説明してから配付) Please take one and pass them to the back. Does everybody have one? You can see a three-point ‘smilegram’. 😊 😐 😞 (←黒板に貼る) Please color the face that corresponds to what you think about the class. Turn your chair around and put your handout on your chair to write on it. (←教室内在椅子のみの場合)</p> <p>Who’s finished? Raise your hand. Who needs more time? Raise your hand. Collect the papers from the back. Thank you. That’s all for today. Goodbye, everyone. Did you have a good time?</p>	<p>(自分の思いにあてはまる「スマイルグラム」を自分が好きな色の色鉛筆で塗る。授業の感想を記入する)</p> <p>Here you are.</p> <p>Goodbye, Ms. Matano. We did! L: Sit up straight. Let’s end our English lesson. [Yes.] L: Bow. [Thank you. See you.] (リーダーの児童 (L) のことばの後、[ ]内は児童全員で発話)</p>

## 【参考書目】

- Dörnyei, Z. (2003). *Questionnaires in second language research: Construction, administration, and processing*. London: Lawrence Erlbaum Associates, Inc., Publishers.
- Ellis, G., & Brewster, J. (2008). 『先生、英語のお話を聞かせて！ 小学校英語「読み聞かせ」ガイドブック』(松香洋子監訳、八田玄二・加藤佳子訳) . 東京：玉川大学出版部. (原典2002年発行(第2版))
- Martin, B., Jr. (Author), & Carle, E. (Illustrator). (1996). *Brown bear, brown bear, what do you see?* [Board book edition]. New York: Henry Holt and Company.
- Martin, B., Jr. (Author), & Carle, E. (Illustrator). (1999). *Brown bear, brown bear, what do you see?* [Storytime giant book for shared reading]. London: Longman.
- 陰山英男・藤井弘之. (2006). 『陰山英男&藤井弘之の反復練習英語暗唱ノート』東京：株式会社アルク.
- 高島英幸. (2009). 「小学校外国語活動はプロジェクト型で！学習指導要領の趣旨に沿った活動のあり方[4]絵本型プロジェクトの例と中学校への連携」『英語教育7月号』第58巻第4号, 54-56. 東京：株式会社大修館書店.

## 【付記】

本学習指導案は、以下の出張授業（公開授業）の教授・学習内容を収めたものである。

平成22年度小・中連携出前授業（山口市立平川小学校）平成23年1月18日（火）6年1組（2校時）、6年5組（4校時）

平成23年度小・中連携出前授業（山口市立平川小学校）平成24年1月17日（火）6年4組（2校時）、6年1組（4校時）

F.Labo. 英語教室（F.Labo.（幼児知能教室、小学生算数・知能教室、中学生数学）平成26年8月29日（金）愛媛県松山市

（小学校英語の教科化・低学年化への移行前（『英語ノート』の内容をもとにしたICTの教材も配布され、外国語活動の環境が整備されてきた時期）の公開授業）